

令和8年度 教育計画						学校番号 2	
四国中央市立金生第一小学校							
校長名	石川 佳代子	学級数	10 (2)	児童 生徒数	212	教職員数	19



重点目標	1 安全・安心な教育環境の整備 (1) 児童の安全を第一とし、安心して学校生活を送ることができる環境づくりや安全教育の充実を図る。 (2) 情報を正しく判断し、児童自らの安全確保のために「主体的に行動する態度」を育成する。 (3) 具体的な緊急時を想定した教職員の実践的な研修や訓練の充実に努め、教職員一人一人の危機管理意識の向上を図る。 2 確かな学力を基盤とした未来を拓く力の育成 (1) きめ細かな「確かな見取り」により学習習慣と学習規律の定着を図り、基礎・基本の確実な定着を目指す。 (2) I C T機器を効果的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実と「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努め、学力向上を目指す。 (3) 各種学力調査の結果を分析し、指導方法の工夫改善に取り組む。 3 豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進 (1) J R C（青少年赤十字）活動を基盤とした清掃活動・奉仕活動等により心を磨く教育を推進する。 (2) 全教育活動を通じた道徳教育において豊かな人間性を持った児童を育成するとともに、生徒指導を徹底し規範意識を確立する。 (3) 「早寝・早起き・朝ごはん」を推進し、家庭における基本的な生活習慣の定着への啓発に努める。 4 特別支援教育の充実と互いの人権を尊重する教育の推進による児童の健全育成 (1) 全校的な支援体制を構築し、特別な支援が必要な児童一人一人の実態について共通理解を図るとともに、合理的配慮の提供を充実する。 (2) 人権尊重の理念を全ての教育活動の基盤とした「生きる力」を育む人権・同和教育を推進する。 (3) いじめ・不登校・児童虐待に関する全教職員の共通理解及び未然防止・早期発見、迅速で組織的な対応に努める。 5 教職員の資質能力の向上と学校組織の活性化 (1) 実践的指導力と人間的魅力を深めるための専門的、実践的な研修に努める。 (2) 学校評価を生かし、信頼される学校づくりに努める。 6 働き方改革の推進 (1) I C T活用による業務の効率化を図り、校務負担軽減につなげる。 (2) コミュニティ・スクールの推進による地域人材を活用した教育活動を充実させ、働き方改革への理解促進を図る。
管理運営	1 人的管理 (1) 相互信頼と協働を基盤としたぬくもりのある職場づくり（「チーム金一」） (2) 綱紀保持・服務規律の厳守と危機管理意識の向上 (3) 教職員の心身の健康とライフ・ワーク・バランスを意識した業務改善 2 物的管理 (1) 教育の場にふさわしい教育環境の整備・充実 (2) 施設・設備・備品等の効果的活用と適正な管理 (3) 安全点検の確実な実施による潜在的危険箇所の早期発見と迅速な対応 3 事務管理 (1) 共同学校事務室による事務処理の適正化・効率化 (2) 校務分掌の明確化・平準化と「報告・連絡・相談・確認」の徹底 (3) 正確で迅速な事務処理と個人情報・文書等の厳正な管理
本校教育の特色	本校は明治8年に創立され、昨年度創立150周年の記念の年を迎えた歴史と伝統のある学校である。また、青少年赤十字（J R C）に加入して60年目を迎える。J R Cの精神である「気づき 考え 実行する」を教育活動に継承し、学校教育目標「気づき 考え 進んで行動する子の育成」を目指す。 コミュニティ・スクールの活動では、地域コーディネーターや金一っ子サポーターとも連携を図りながら、学校・家庭・地域が連携・協働することにより、「金生大好き」な児童を育てるとともに、地域と共にある学校づくりを推進する。